



2014  
**11/9**  
(日)

**13:30-15:30** (開場 13時)

場所：鶴見川流域センター

主催：地域防災施設 鶴見川流域センター



**要申込・参加無料**

定員30名 締め切り11/8

(ただし定員になった時点で締め切り)

素敵な古老3人衆。飯田助知氏、小山和雄氏、岸由二氏による座談会。それぞれの水害体験を伺って、参加者の皆様とお茶を飲みながら、語り合しましょう。対象：小学校高学年から

**飯田助知氏** 港北区綱島在住

北綱島旧家飯田家の現当主。国が本格的に治水事業に携わるまで水害から地域を守ってきた地域の先達たちの苦悩の歴史をお話ししていただきます。

**小山和雄氏** 鶴見区駒岡在住

5才のときに昭和13年の水害の体験。「鶴見川の黒い濁流に白い水が流入すると激甚水害になる。」大水害に備えた地域の智慧を語っていただきます。

**岸由二氏** 慶應義塾大学名誉教授  
NPO法人鶴見川流域ネットワーク代表理事  
鶴見区で何度も洪水を体験。鶴見川流域ネットワークの活動を通して安全・安らぎ・自然環境・福祉重視の川づくり、流域づくりを提唱。鶴見川多摩川の共通氾濫域、ドラゴンゾーンの危機についてお話をされます。



地域防災施設  
**鶴見川流域センター**

流域センターからのお知らせ 検索

お申込みはこちら

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999

開館：10:00～17:00 休館：毎週火曜日

<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tsurumi/waku2tsurumi@ktr.mlit.go.jp>

〒222-0036 横浜市港北区小机町 2081



鶴見川の流域はバクの形



## 水マスってなあに？

鶴見川流域では、市民・企業・行政が連携して、水災害のない安心安全で、生きものが多様にくらす魅力的な水辺や森を育てる街づくりが実践されています。

温暖化豪雨時代を乗り切るキーワードです。

**水マスの5つの目標 (マネジメント)**

流域の様々な課題を解決するのが、

「**鶴見川流域水マスタープラン**」です！



課題

目標

・洪水が起こりやすくなった

**洪水時水マネジメント**

洪水に強い流域をつくります。

・ふだんの水量が減り、水質が悪化

**平常時水マネジメント**

清らかで豊かな川の流れをとりもどします。

・川や山に自然が減った

**自然環境マネジメント**

大切な自然を守り、未来に残します。

・地震や火災のとき川が使えない

**震災・火災時マネジメント**

火事や地震に役立つ川をつくります。

・水にふれあえる場所が少なくなった

**水辺ふれあいマネジメント**

川や水辺のふれあいの場をつくります。